

接合科学研究所 グローバル D&I 推進室活動報告 JWRI D&I カフェ

梅田 純子

グローバル D&I 推進室 室長

接合機構研究部門 複合化機構学分野 教授

2024年7月3日(水)昼休みにJWRI D&I カフェを初めて開催しました。接合科学研究所におけるダイバーシティ&インクルージョン活動を一層推進すべく、これまでに日日センターとの連携した日本語学習支援者養成プログラムや理系VOD日本語コースを通じて、多様な背景を持つ人が共にする研究環境のコミュニケーションとして、わかりやすい言葉や表現の日本語を話すことで双方向からの歩み寄りによる研究環境の活性化に取り組んできました。そこで今回は、日本語日本文化教育センター(日日センター)の藤平愛美准教授、松岡里奈特任講師、前センター長の加藤均特任教授らのご協力で、外国人向けの日本語講座「Enjoy Learning Japanese」と日本人あるいは日本語上級者対象に「やさしい日本語」を同時に開催しました。

「Enjoy Learning Japanese」は、藤平准教授が10名(6か国)の外国人教職員と学生に講義を行いました。日本語を学んだことがない短期滞在の研究者や学生から日本語中級レベルの教員も参加して、自己紹介と趣味を話す・聞くことを学びました。また、日本語の習得だけでなく、日本人特有の話し方やしぐさなども学ぶことで、教科書では得ることのできない対話を育む方法も学びました。「やさしい日本語」では、松岡特任講師が日本人あるいは日本語上級者の教職員と学生13名に対してやさしい日本語の概要と考えなどの講義を行い、やさしい日本語で自己紹介する方法を学びました。さらに、会の後半には両クラスが合流して学んだことを実践すべく、お互いに日本語を使って自己紹介する場を設けました。参加者全員が積極的に交流を始めて、最初はテキストを読みながら自己紹介をしていた外国人も次第にスムーズに伝えることができるようになり、また日本人もやさしい日本語を使って多くの質問を投げかけて、やさしい日本語での対話を楽しむ場となりました。

JWRI D&I カフェは、日本人受講者にはやさしい日本語の意識付け、外国人には日本語を話すきっかけの場となりました。このように、多様な背景を持つ人が共に研究する環境において誰もが学びやすい・働きやすい場を構築するため、本室では多様な交流の機会を企画して、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に積極的に取り組み続けます。

